



## 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月13日

上場会社名 新コスモス電機株式会社  
 コード番号 6824 URL <https://www.new-cosmos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 良典  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 村田 泰造  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 06-6308-3112

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	27,168	11.4	4,494	23.8	5,029	27.0	2,891	18.5
2022年3月期第3四半期	24,393	18.8	3,629	63.8	3,960	71.7	2,441	63.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,674百万円 (32.8%) 2022年3月期第3四半期 2,766百万円 (37.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	234.31	
2022年3月期第3四半期	197.12	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	52,839	42,104	74.3
2022年3月期	50,181	39,002	72.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 39,282百万円 2022年3月期 36,515百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		37.00	37.00
2023年3月期		0.00			
2023年3月期(予想)				37.00	37.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,278	5.7	4,303	20.8	4,499	25.6	2,458	34.9	199.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) 新考思莫施智能裝備(遼寧) 有限公司、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	12,561,000 株	2022年3月期	12,561,000 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	215,027 株	2022年3月期	223,910 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	12,342,442 株	2022年3月期3Q	12,384,696 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済はウィズコロナの下で持ち直しの動きがみられるものの、国際情勢の不安定な状況が続いており、供給面での制約や円安による物価上昇の影響などが顕在化してきております。さらに、世界的な金融引締めによる海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクも高まっており、依然として予断を許さない状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、家庭用ガス警報器関連、工業用定置式ガス検知警報器関連、業務用携帯型ガス検知器関連ならびに、住宅用火災警報器関連の開発、さらには独自のガスセンサ技術を活かした保安機器や省エネルギーならびにIoT機器等の開発等を行ってまいりました。さらに、当社グループのネットワークを活かし世界中のガス事故ゼロを目指し、より一層、安全で快適な環境づくりに貢献するため、高性能・高品質な製品の開発に取り組み、積極的な営業活動を展開して業績の向上に努めてまいりました。

その結果、売上高は27,168百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。利益につきましては、経常利益は5,029百万円（前年同四半期比27.0%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,891百万円（前年同四半期比18.5%増）となりました。

当社グループの事業は、ガス警報器事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載の代わりに商品別概況を記載いたしております。

当社グループの商品別概況は、次のとおりであります。

#### ①家庭用ガス警報器関連

海外向け都市ガス用警報器及び海外向け警報器用ガスセンサの販売が増加し、売上高は14,088百万円（前年同四半期比19.0%増）となりました。

#### ②工業用定置式ガス検知警報器関連

エレクトロニクス業界向けをはじめ、海外向けガス検知警報器の販売が増加しました。また、メンテナンスサービスの売上も堅調に推移し、売上高は7,200百万円（前年同四半期比9.7%増）となりました。

#### ③業務用携帯型ガス検知器関連

海外市場においてガス検知器の販売が増加しました。また、メンテナンスサービスの売上も堅調に推移し、売上高は4,320百万円（前年同四半期比5.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間の財政状態について、総資産は、前連結会計年度末に比べ2,658百万円増加して52,839百万円（前期末比5.3%増）となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の減少1,574百万円があったものの、棚卸資産の増加2,868百万円、電子記録債権の増加530百万円、現金及び預金の増加513百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ443百万円減少して10,735百万円（前期末比4.0%減）となりました。

これは主に、電子記録債務の増加721百万円、支払手形及び買掛金の増加247百万円があったものの、未払法人税等の減少717百万円、長期借入金の減少277百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,102百万円増加して42,104百万円（前期末比8.0%増）となりました。

これは主に、その他有価証券評価差額金の減少142百万円があったものの、利益剰余金の増加2,435百万円、為替換算調整勘定の増加492百万円、非支配株主持分の増加335百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は74.3%（前期末比1.5%増）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、投資活動及び財務活動において減少したものの、営業活動において増加し、前連結会計年度末に比べ565百万円増加して15,138百万円（前期末比3.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、1,818百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。

これは主に、棚卸資産の増加2,732百万円があったものの、税金等調整前四半期純利益5,062百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果流出した資金は、929百万円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出907百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果流出した資金は、899百万円（前年同四半期比14.1%増）となりました。

これは主に、配当金の支払額456百万円及び長期借入金の返済による支出307百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月12日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,184,908	15,698,376
受取手形及び売掛金	7,054,231	5,479,296
電子記録債権	2,300,791	2,831,636
商品及び製品	2,605,041	3,513,206
仕掛品	1,847,285	2,478,043
原材料及び貯蔵品	3,870,908	5,200,528
その他	569,758	761,792
貸倒引当金	△76,798	△83,681
流動資産合計	33,356,127	35,879,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,289,183	2,296,698
機械装置及び運搬具(純額)	962,304	862,629
土地	3,149,257	3,149,257
建設仮勘定	320,261	722,314
その他(純額)	836,210	696,680
有形固定資産合計	7,557,217	7,727,581
無形固定資産		
のれん	1,246,444	1,145,381
ソフトウェア	163,747	175,654
ソフトウェア仮勘定	25,925	8,704
その他	34,218	85,446
無形固定資産合計	1,470,335	1,415,187
投資その他の資産		
投資有価証券	5,176,373	4,957,206
繰延税金資産	426,881	459,322
退職給付に係る資産	600,093	608,517
その他	1,595,589	1,793,824
貸倒引当金	△1,050	△1,050
投資その他の資産合計	7,797,887	7,817,821
固定資産合計	16,825,440	16,960,589
資産合計	50,181,567	52,839,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,124,221	2,371,635
電子記録債務	2,265,073	2,986,819
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	410,000	380,000
未払法人税等	1,205,890	487,913
賞与引当金	749,888	363,746
製品保証引当金	155,604	163,432
その他	1,728,917	1,721,566
流動負債合計	8,689,597	8,525,114
固定負債		
長期借入金	792,500	515,000
繰延税金負債	300,992	249,541
役員退職慰労引当金	136,750	113,586
退職給付に係る負債	1,173,669	1,195,317
その他	85,424	136,575
固定負債合計	2,489,337	2,210,020
負債合計	11,178,934	10,735,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,460,000	1,460,000
資本剰余金	942,938	944,137
利益剰余金	32,806,871	35,242,297
自己株式	△346,345	△332,651
株主資本合計	34,863,464	37,313,783
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,220,595	1,077,712
為替換算調整勘定	275,853	768,334
退職給付に係る調整累計額	155,479	122,469
その他の包括利益累計額合計	1,651,927	1,968,517
非支配株主持分	2,487,240	2,822,352
純資産合計	39,002,633	42,104,653
負債純資産合計	50,181,567	52,839,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	24,393,405	27,168,313
売上原価	12,711,042	13,991,474
売上総利益	11,682,362	13,176,838
販売費及び一般管理費	8,052,900	8,682,284
営業利益	3,629,462	4,494,553
営業外収益		
受取利息	11,045	15,099
受取配当金	70,449	76,307
持分法による投資利益	48,152	85,813
為替差益	112,106	293,649
その他	96,374	70,280
営業外収益合計	338,128	541,151
営業外費用		
支払利息	4,191	3,049
その他	2,695	3,050
営業外費用合計	6,886	6,100
経常利益	3,960,703	5,029,604
特別利益		
固定資産売却益	289	—
投資有価証券売却益	—	9
関係会社清算益	—	34,080
特別利益合計	289	34,090
特別損失		
固定資産売却損	45	—
固定資産除却損	7,458	1,622
特別損失合計	7,503	1,622
税金等調整前四半期純利益	3,953,490	5,062,072
法人税等	1,142,978	1,724,474
四半期純利益	2,810,511	3,337,598
非支配株主に帰属する四半期純利益	369,225	445,699
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,441,286	2,891,898

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	2,810,511	3,337,598
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△197,978	△143,002
為替換算調整勘定	136,146	426,014
退職給付に係る調整額	△30,660	△33,009
持分法適用会社に対する持分相当額	48,909	86,984
その他の包括利益合計	△43,582	336,986
四半期包括利益	2,766,928	3,674,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,389,842	3,208,487
非支配株主に係る四半期包括利益	377,085	466,097

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,953,490	5,062,072
減価償却費	709,384	758,022
有形固定資産除売却損益 (△は益)	5,779	1,450
無形固定資産除売却損益 (△は益)	1,433	172
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△9
関係会社清算損益 (△は益)	—	△34,080
のれん償却額	101,063	101,063
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	38	6,619
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△208,878	△398,244
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	14,109	7,827
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,865	△34,660
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	11,965	△23,163
受取利息及び受取配当金	△81,494	△91,407
支払利息	4,191	3,049
持分法による投資損益 (△は益)	△48,152	△85,813
売上債権の増減額 (△は増加)	△492,438	1,325,988
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,094,041	△2,732,781
仕入債務の増減額 (△は減少)	505,093	688,034
その他	△314,519	△417,478
小計	3,051,158	4,136,661
利息及び配当金の受取額	106,497	129,190
利息の支払額	△4,181	△3,053
法人税等の支払額	△1,389,204	△2,443,870
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,764,269	1,818,928
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△710,457	△907,834
有形固定資産の売却による収入	1,210	—
無形固定資産の取得による支出	△52,868	△54,458
投資有価証券の取得による支出	△9,346	△52,899
投資有価証券の売却による収入	—	10
関係会社の整理による収入	—	54,080
その他	△4,363	31,848
投資活動によるキャッシュ・フロー	△775,825	△929,253
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△307,500	△307,500
自己株式の取得による支出	△68	△226
配当金の支払額	△433,042	△456,545
非支配株主への配当金の支払額	△47,845	△130,072
その他	—	△5,559
財務活動によるキャッシュ・フロー	△788,456	△899,903
現金及び現金同等物に係る換算差額	132,549	576,096
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	332,537	565,867
現金及び現金同等物の期首残高	14,179,416	14,572,236
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,511,953	15,138,104

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。